

様式第4号 不活性ガス消火設備・ハロゲン化物消火設備・粉末消火設備(移動式を除く)の概要表記載要領

- | | |
|---------------|---|
| ① 概要表の表題 | ・概要表の表題は、該当する消火設備を選択、記入する。なお、提出を必要とする消火設備が複数あり、同一の着工届出書で提出する場合、設備ごとに概要表を作成する。 |
| ② 放出方式 | ・該当する方式を選択する。 |
| ③ 制御盤設置位置 | ・制御盤を設置する階及びその室名を記入する。 |
| ④ 貯蔵容器等 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑤ 制御盤認定番号 | ・(一財)日本消防設備安全センターの認定番号等を記入する。 |
| ⑥ 起動方式 | ・該当する方式を選択する。 |
| ⑦ 音響警報 | ・該当するものを選択する。 |
| ⑧ 空気呼吸器 | ・設置個数及び設置場所名を記入する。 |
| ⑨ 放出表示灯 | ・設置個数及び箇所を記入する。 |
| ⑩ 回転灯等 | ・同上 |
| ⑪ 赤色表示灯 | ・専用若しくは兼用を選択する。 |
| ⑫ 閉止弁開閉状態表示場所 | ・表示場所名を記入する。 |
| ⑬ 消火剤 | ・種別、設置場所、容器別数量及び容器本数を記入する。 |
| ⑭ 加圧用ガス | ・加圧放出するガスを選択し、数量及び容器本数を記入する。 |
| ⑮ 配管 | ・配管の材質を記入する。
・弁類の種別を選択する。 |
| ⑯ 放出区域 | ・区域数、最大区域及び最小区域の放出面積、放出率並びに放出体積を記入する。 |
| ⑰ 常用電源 | ・AC・DCの区分により、該当するものを選択する。
・ACを選択した場合、電圧を記入し、電源回路について該当するものを選択する。
・DCを選択した場合、容量を記入し、充電方式及び使用別について該当するものを選択する。 |
| ⑱ 非常電源 | ・該当する設備を選択する。
・自家発電設備を選択した場合、出力を記入するとともに使用別を選択する。
・蓄電池設備を選択した場合、電圧及び容量を記入するとともに充電方式及び使用別を記入する。
・非常電源専用受電設備を選択した場合、電圧を記入する。 |
| ⑲ 配線 | ・該当する回路ごとの施工方法を選択する。 |
| ⑳ 放出区域名 | ・上記⑯で示した各放出区域の名称を記入する。 |
| ㉑ 階 | ・各放出区域の設置階を記入する。 |
| ㉒ 面積 | ・各放出区域の床面積を記入する。 |
| ㉓ 体積 | ・各放出区域の体積を記入する。 |
| ㉔ 換気口 | ・各放出区域の換気口の有無を選択する。
・有を選択した場合、消火剤放出時に換気口が閉鎖する構造のものであれば(閉)を○で囲む。 |
| ㉕ 換気装置 | ・各放出区域の換気装置の有無を選択する。
・有を選択した場合、消火剤放出時に換気装置が停止する機能のものであれば(停)を○で囲む。 |
| ㉖ 排出措置 | ・各放出区域の排出措置について該当する方法を選択する。 |
| ㉗ 消火剤量 | ・各放出区域の消火剤量を記入する。 |
| ㉘ ヘッド数 | ・各放出区域の消火ヘッド数を記入する。 |
| ㉙ 排出口位置 | ・消火剤の最終排出口の位置を記入する。 |
| ㉚ 排出消火剤の安全措置 | ・消火剤の排出に伴う安全措置を記入する。 |

- ③① 機械式排出措置
 - ・上記②⑥で機械を選択した場合、その電源の種類を常用と非常用の別に記入する。
 - ・使用別について該当するものを選択し、兼用を選択した場合、() 内に兼用する設備の名称を記入する。
- ③② 隣接区画の安全対策
 - ・隣接部分の安全対策を記入する。
- ③③ その他
 - ・耐火電線等に接続部が生じる場合、該当する工法を記入する。詳細は4.(2) ⑨による。

① **不活性ガス消火設備** (**二酸化炭素**) ・ ハロゲン化物消火設備 () } の概要表
 粉末消火設備 (移動式を除く)

様式第4号

②放出方式	全域放出方式 ・ 局所放出方式			③制御盤設置位置	地下1階貯蔵容器室						
④貯蔵容器等	蓄圧 (<input checked="" type="checkbox"/> 高圧式 ・ 低圧式 ・ その他 ()) ・ 加圧			⑤制御盤認定番号	〇〇〇〇						
⑥起動方式	手動電気式 ・ 手動ガス式 ・ 自動式 (自火報と連動 ・ 専用感知器 ・ その他 ())										
⑦音響警報	音声 ・ サイレン ・ <input checked="" type="checkbox"/> 音声 + サイレン ・ ブザー ・ その他 ()			⑧空気呼吸器	2個 (防災センター)						
⑨放出表示灯	設置個数	5 箇所	⑩回転灯等	設置個数	箇所	⑪赤色表示灯	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 兼用		⑫閉止弁開閉状態表示場所	防災センター	
	種別	CO ₂			設置場所	地下1階貯蔵容器室					
⑬消火剤	容器別数量	45	kg × 容器本数	28	本						
						= 総数量 1,260 kg					
⑭加圧用ガス	窒素ガス ・ 二酸化炭素		数量	m ³ ・ L ・ kg		容器本数		本			
⑮配管	管	JIS G 3454									
	弁類	<input checked="" type="checkbox"/> 選択弁 ・ 放出弁 ・ 減圧弁 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 閉止弁 ・ その他 ()									
⑯放出区域	区域数	最大	放出面積	305	m ²	放出率	42	kg/s	放出体積	1677.5 m ³	
	2 区域	最小	放出面積	220	m ²	放出率	15	kg/s	放出体積	550 m ³	
電源	⑰常用電源	<input checked="" type="checkbox"/> 単相 ・ 三相		AC 100 V		<input checked="" type="checkbox"/> 電灯回路		・ 動力回路			
		DC	V	AH	充電方式	トリクル ・ 浮動		使用別	専用 ・ 共用		
	⑱非常電源	自家発電設備		単相 ・ 三相 ・ AC ・ DC		V kVA		使用別	専用 ・ 共用		
蓄電池設備		DC 24 V 50 AH		充電方式		<input checked="" type="checkbox"/> トリクル ・ 浮動		使用別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 共用		
配線	常用電源回路	露出ケーブル ・ 電線管露出 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 電線管理設 ・ その他 ()									
	非常電源回路	耐火電線 ・ 電線管露出 ・ 電線管理設 ・ その他 ()									
	警報回路	耐熱電線 ・ 電線管露出 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 電線管理設 ・ その他 ()									
	その他の回路	<input checked="" type="checkbox"/> IV電線 ・ 露出ケーブル ・ 電線管露出 ・ 電線管理設 ・ その他 ()									
	⑳放出区域名	㉑階	㉒面積	㉓体積	㉔換気口	㉕換気装置	㉖排出措置	㉗消火剤量	㉘ヘッド数		
1	特高電気室	地下1階	305 m ²	1677.5 m ³	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 閉) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 停) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 機械 ・ 自然	1258.2kg	3 個		
2	電気室	地下1階	220 m ²	550 m ³	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 閉) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 停) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 機械 ・ 自然	440.0kg	2 個		
3			m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個		
4			m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個		
5			m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個		
6			m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個		
7			m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個		
⑲排出口位置	専用ダクト立上げ (屋上まで)					⑳排出消火剤の安全措置		屋上から放出し、拡散させる。			
㉑機械式排出措置	常用電源	三相 220V 動力回路		非常用電源	自家発電設備		使用別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 兼用 () ・ ポータブル			
㉒隣接区画の安全対策											
㉓その他											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。

不活性ガス消火設備 () ① **ハロゲン化物消火設備 (1301)** } の概要表
 粉末消火設備 (移動式を除く)

様式第4号

②放出方式	全域放出方式 ・ 局所放出方式		③制御盤設置位置	地下1階貯蔵容器室				
④貯蔵容器等	蓄圧 (<input checked="" type="checkbox"/> 高圧式 ・ 低圧式 ・ その他 ()) ・ 加圧		⑤制御盤認定番号	〇〇〇〇				
⑥起動方式	<input checked="" type="checkbox"/> 手動電気式 ・ 手動ガス式 ・ 自動式 (自火報と連動 ・ 専用感知器 ・ その他 ())							
⑦音響警報	音声 ・ サイレン <input checked="" type="checkbox"/> 音声 + サイレン ・ ブザー ・ その他 ()		⑧空気呼吸器	2個 (防災センター)				
⑨放出表示灯	設置個数	5 箇所	⑩回転灯等	設置個数	箇所			
	⑪赤色表示灯	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 兼用		⑫閉止弁開閉状態表示場所	防災センター			
⑬消火剤	種別	ハロン 1301			設置場所	防災センター		
	容器別数量	60 kg × 容器本数	1 本	= 総数量 60 kg				
⑭加圧用ガス	窒素ガス ・ 二酸化炭素	数量	m ³ ・L・kg	容器本数	本			
⑮配管	管	JIS G 3454						
	弁類	<input checked="" type="checkbox"/> 選択弁 ・ 放出弁 ・ 減圧弁 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 閉止弁 ・ その他 ()						
⑯放出区域	区域数	最大	放出面積	45 m ²	放出率	3 kg/s	放出体積	202.5 m ³
	1 区域	最小	放出面積	m ²	放出率	kg/s	放出体積	m ³
電源	⑰常用電源	<input checked="" type="checkbox"/> 单相 ・ 三相 AC 100 V		<input checked="" type="checkbox"/> 電灯回路 ・ 動力回路				
		DC V	AH	充電方式	トリクル ・ 浮動	使用別	専用 ・ 共用	
電源	⑱非常電源	自家発電設備 单相 ・ 三相 ・ AC・DC V kVA		使用別	専用 ・ 共用			
		蓄電池設備 DC 24 V 30 AH	充電方式	<input checked="" type="checkbox"/> トリクル ・ 浮動	使用別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 共用		
配線	常用電源回路	露出ケーブル ・ 電線管露出 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 電線管理設 ・ その他 ()						
	非常電源回路	耐火電線 ・ 電線管露出 ・ 電線管理設 ・ その他 ()						
	警報回路	耐熱電線 ・ 電線管露出 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 電線管理設 ・ その他 ()						
	その他の回路	<input checked="" type="checkbox"/> IV電線 ・ 露出ケーブル ・ 電線管露出 ・ 電線管理設 ・ その他 ()						
⑳放出区域名	㉑階	㉒面積	㉓体積	㉔換気口	㉕換気装置	㉖排出措置	㉗消火剤量	㉘ヘッド数
1 防災センター	1階	45 m ²	160 m ³	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 閉) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input checked="" type="checkbox"/> 停) ・ 無	<input checked="" type="checkbox"/> 機械 ・ 自然	51.2 kg	1 個
2		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
3		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
4		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
5		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
6		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
7		m ²	m ³	有 (閉) ・ 無	有 (停) ・ 無	機械 ・ 自然	kg	個
㉙排出口位置	専用ダクト立上げ (屋上まで)			㉚排出消火剤の安全措置		屋上から放出し、拡散させる。		
㉛機械式排出措置	常用電源	<input checked="" type="checkbox"/> 三相 220V 動力回路		非常用電源	<input checked="" type="checkbox"/> 自家発電設備		使用別	<input checked="" type="checkbox"/> 専用 ・ 兼用 () ・ ポータブル
㉜隣接区画の安全対策								
㉝その他								

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。

① 不活性ガス消火設備 () ・ ハロゲン化物消火設備 () } の概要表
粉末消火設備 (移動式を除く)

様式第4号

②放出方式	全域放出方式 ・ 局所放出方式		③制御盤設置位置						
④貯蔵容器等	蓄圧(高圧式・低圧式・その他())・加圧		⑤制御盤認定番号						
⑥起動方式	手動電気式 ・ 手動ガス式 ・ 自動式(自火報と連動・専用感知器・その他())								
⑦音響警報	音声・サイレン・音声+サイレン・ブザー・その他()		⑧空気呼吸器	2個(防災センター)					
⑨放出表示灯	設置個数 6 箇所	⑩回転灯等 設置個数 箇所	⑪赤色表示灯 専用・兼用	⑫閉止弁開閉状態表示場所					
⑬消火剤	種別	第3種 粉末		設置場所					
	容器別数量	300 kg×容器本数	1 本	地下1階貯蔵容器室					
		kg×容器本数		=総数量 300 kg					
⑭加圧用ガス	窒素ガス・二酸化炭素		数量 40 m ³ ・L・kg	容器本数 2 本					
⑮配管	管	JIS G 3454							
	弁類	選択弁 ・ 放出弁 ・ 減圧弁 ・ 閉止弁 ・ その他()							
⑯放出区域	区域数	最大	放出面積 295 m ²	放出率 10 kg/s					
	2 区域	最小	放出面積 288 m ²	放出率 10 kg/s					
電源	⑰常用電源	単相 ・ 三相 AC 100 V		電灯回路 ・ 動力回路					
		DC V	AH	充電方式 トリクル・浮動	使用別 専用・共用				
	⑱非常電源	自家発電設備 単相 ・ 三相 ・ AC・DC V kVA		使用別	専用・共用				
蓄電池設備 DC 24 V 50 AH		充電方式 トリクル・浮動	使用別 専用・共用						
⑲配線	常用電源回路	露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他()							
	非常電源回路	耐火電線・電線管露出・電線管理設・その他()							
	警報回路	耐熱電線・電線管露出・電線管理設・その他()							
	その他の回路	IV電線・露出ケーブル・電線管露出・電線管理設・その他()							
	⑳放出区域名	㉑階	㉒面積	㉓体積	㉔換気口	㉕換気装置	㉖排出措置	㉗消火剤量	㉘ヘッド数
1	駐車場 A	地下1階	722 m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	260 kg	個
2	駐車場 B	地下1階	740 m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	266.4kg	個
3			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
4			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
5			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
6			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
7			m ²	m ³	有(閉)・無	有(停)・無	機械・自然	kg	個
㉚排出口位置		㉛排出消火剤の安全措置							
㉜機械式排出措置		常用電源	非常用電源		使用別		専用・兼用()・ポータブル		
㉝隣接区画の安全対策									
㉞その他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
 2 選択肢の併記してある欄は、該当事項を○で囲むこと。